

GELCHOPの



レツツD.I.Y.

月イチでD.I.Y.なものづくり。

夏の後始末は
お前に任せた。

Product_name

Cleaning Man Set

Material

- ・紳士靴 1足
- ・杖 1本
- ・ちり取り(小) 1個
- ・箒 1本
- ・タワシ 2個

How to make

- 1 身だしなみを整えるように、身の回りも整るためにスマートに掃除のできる道具を作ろう。まずは靴と杖を用意しよう。
- 2 杖と箒はご想像のとおり。杖と箒の柄を金属パイプで繋ぐのが一番簡単。パイプの内径に双方の棒が収まるように削って太さを調整。ボンドと一緒に柄を突っ込み、短いビスをパイプ外から打ち込めば完璧。
- 3 ちり取りと靴はし金具で固定。ちり取りと金具に共穴を開け、ボルトナットで固定。L金具の角度を微調整して靴の先端にあてがい、靴と貫通穴を開け、低頭ネジで固定。中敷きを敷けば意外と気にならない。
- 4 タワシはコシのあるナイロンタワシの履き心地がオススメ。柄の付いたモノしか見つからない場合は、芯材の針金を切断して摘出。芯材をもう一度リング状にして縛る。芯材に細い針金を幾重にも通し網状にして、タワシの内寸と同径の金属プレートを押しあて、ちり取りの金具と同じ要領で固定する。
- 5 あとは、夏のとっ散らかりを、ささっと後始末するだけ。

2.カッターなどでパイプの内径に合わせる。



4.お馴染みのタワシをカスタマイズ。

クリーニング マン セット 選挙があると、急に駅前でタスキとハチマキで掃除を始めるアレ、嫌いだなあ～。さっきまでGパンに派手な色のボロシャツで一生懸命掃除してたであろう人たちが、車に戻り、夜の仕事のようなギラギラの服装に着替え、ボロッと愚痴をこぼして通常業務に戻るの……見ちゃったんだよねえ。まあまあ、慣れないことをしているのだから仕方がない。いつでも町の掃除ができるように、こんな装いにしてはいかが? 今度は、真面目にやるが気になるのかって叱られるか? ……世のため人のためってのは大変です……。

ゲルチョップ | D.I.Y. 造形グループ。モリカワリョウタ、オザワテツヤ、タカハシリョウヘイがメンバー。「掃除、掃除と書きながら、程よく汚れているのをキープするぐらいが好き。綺麗にしすぎると、汚れていることが気になって掃除したくなるから」

はみだしのDIY

思えば、掃除道具ってのも色々改してきた。デッキブラシに自転車のハンドルを付けた「Brush Runner」、高級ブランドのスカーフで作ったハタキ「Brand Duster」などなど。しかしプロの道具は、ひと味違う。清掃員のカートが面白く一時期よく写真に撮っていたのだが、すごいおじさんに出くわしたことがある。そのおじさんのカートはゴルフカートのようだった。箒もブラシもモップも、柄の長さ、先端の毛質も様々で、斜めカット、V字カットなどそれぞれにカスタムもされ何種類も並んでいる。綺麗に整理された小道具の箱には、歯ブラシから様々な大きさのハケ、ブラシなど。おじさんが、カートも見ずに道具を握った瞬間、頭の中に『プロフェッショナル』のあの曲が流れてきた……。

